

のぼりと 登戸再発見

—建物と地域から追う登戸研究所—



①1936年航空写真(陸軍撮影、国土地理院所蔵)
②1945年航空写真(陸軍撮影、国土地理院所蔵)
③本館(吉崎一郎氏 1966年撮影)
④44号棟(吉崎一郎氏 1966年撮影)
⑤1959年生田校舎配置図 S=1/600より(明治大学所蔵)



2016 **11/16** 水 **»** 2017 **3/25** 土 ※11月20日(日)は臨時開館

【開館時間】10:00~16:00 【休館日】日曜~火曜、2016年12月25日~2017年1月10日、1月14日、3月18日 【入館料】無料

明治大学平和教育登戸研究所資料館

The defunct Imperial Japanese Army Noborito Laboratory Museum for Education in Peace, Meiji University

〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田 1-1-1 明治大学生田キャンパス内 TEL/FAX 044-934-7993

<http://www.meiji.ac.jp/noborito/index.html>

<https://www.facebook.com/Noboritoshiryoukan> [meiji_noborito](https://twitter.com/meiji_noborito)

Web



Facebook



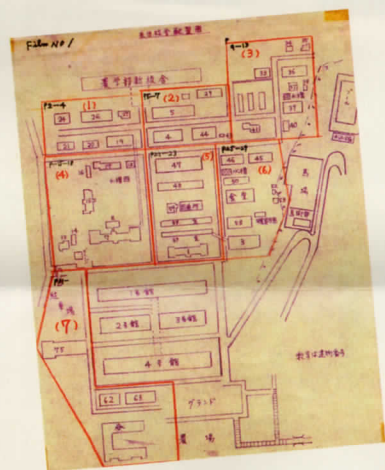
Twitter



のぼりと 登戸 再発見

2016年度の企画展は、生田キャンパスと周辺地域に注目し、登戸研究所の諸施設の変遷と地域社会との関わりについて見つめ直します。

そもそもどうして生田なのに「登戸」研究所なのか、現在のキャンパスのどこにどのような施設があったのか、周辺にはどのような施設があったのか、今でも確認できる研究所の「痕跡」などについて明らかにします。



1966年「生田校舎配置図」(館蔵)

第1章 > なぜ「登戸」研究所なのか？

生田にあるのにどうして「登戸」なのでしょう？その謎に迫ります。



現在の向ヶ丘遊園駅資料館撮影 2016年
電車通勤の登戸研究所員らは稲田登戸(現・向ヶ丘遊園)駅から通っていました。

第2章 > 建物から追う登戸研究所の姿

普段キャンパス内で目にする場所の昔の姿が、古い写真や図面から蘇ります。



資料館裏手倉庫
吉崎一郎氏撮影 1966年
この倉庫は現在も残っています。

第3章 > 地域から追う登戸研究所の姿

小田急線登戸～生田駅にかけて点在していた登戸研究所などの車関連施設をご紹介します。



小田急線と南武線を繋ぐ引き込み線
1947年米軍撮影
航空写真より(国土地理院所蔵)
登戸研究所もこの引き込み線を利用した可能性があります。

第4章 > 今でも確認できる登戸研究所の痕跡

キャンパスの意外な場所に、ひっそりと残るものをご紹介します。



防火水槽
資料館撮影 2016年
資料館入口の脇にあります。

関連イベント

※参加費はすべて無料です

「登戸研究所の史跡 探検!ラリー」同時開催

企画展開催期間中、史跡めぐりスタンプラリーを開催します。

史跡めぐりマップ配布場所：生田キャンパス守衛所、当館、当館Webサイト
★4か所以上スタンプを集めると、当館オリジナルの特別記念品をプレゼント(なくなり次第終了)。
★9か所すべてのスタンプを集めると認定証がもらえます。

■講演会「建物と地域から追う登戸研究所の姿」

最新の調査研究内容を交えて企画展のテーマを深く掘り下げます。

開催日時：2016年11月20日(日) 13:30～15:00
(受付開始時間13:00)

※明治大学学園祭開催中です。一般の方もご来場いただけます。

会場：明治大学生田キャンパス中央校舎6階メディアホール

講師：山田朗(館長、文学部教授)

定員：280名

参加方法：当日会場まで直接お越しください。予約不要。

■企画展展示解説会

当館長が実際の展示物を前にして企画展の見どころなどを解説します。

開催日時：2017年1月28日(土)、2月25日(土) 13:00～14:00

案内人：山田朗(館長、文学部教授)

定員：各回20名(お申込み順)

参加方法：開催日1週間前までに右記資料館連絡先にご希望日・お名前・参加人数・電話番号・e-mailアドレス明記の上お申し込みください。

■証言会「登戸研究所で働いていた人に関く登戸研究所の姿」

登戸研究所で実際に勤務していた方をお招きして、仕事の内容などを伺います。

開催日時：2017年3月11日(土) 13:30～15:00(受付開始時間13:00)

会場：明治大学生田キャンパス第二校舎A館4階 特殊プレゼンルーム(A416・417教室)

証言者：太田圓次氏(元登戸研究所第二科所属。風船爆弾試験などに携わる。)

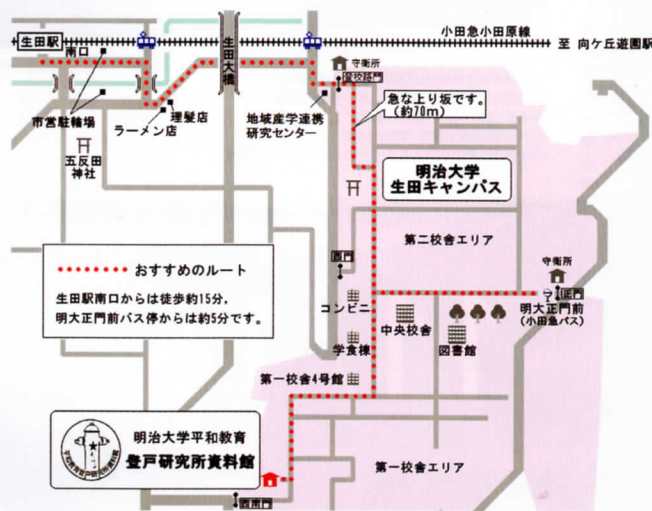
岸井三治氏(元登戸研究所第三科所属。偽造法幣の製紙に携わる。)

司会進行：山田朗(館長、文学部教授) インタビュアー：渡辺賢二(当館展示専門部会委員)

定員：126名

参加方法：当日会場まで直接お越しください。予約不要。

[アクセス] 小田急線生田駅南口徒歩15分
向ヶ丘遊園駅北口より小田急バス「明治大学正門前」行終点下車



お問い合わせ

明治大学平和教育登戸研究所資料館

〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1 明治大学生田キャンパス内
TEL/FAX 044-934-7993 e-mail:noborito@mics.meiji.ac.jp

★登戸研究所関連資料を収集していますので、些細な情報でもお知らせください